



かみさと

議会だより

平成26年6月

No. **63**

■発行/上里町議会 ■編集/議会だより編集委員会 〒369-0392 埼玉県児玉郡上里町大字七本木5518番地 TEL.0495-35-1216(直) FAX.33-2429

5月1日から 「第16期議会」がスタート



■第16期とは、昭和29年5月に4か村が合併し、上里村となった時に発足した議会を第1期として、今回が16回目の議会ということです。



上里町マスコットキャラクター
こむぎっち

もくじ

新議員紹介 P 2~3
5月臨時会・3月定例会の審議状況 P 4~6
3月定例会一般質問 P 7~11
議会日誌、編集後記等 P 12



まちづくりのみんなの代表 「新議員これからの抱負」

議席番号
1番 **飯塚 賢治 議員**

- ① 58歳
- ② 飲食業
- ③ 公明党
- ④ 料理
- ⑤ 1回
- ⑥ 勇猛精神、他人のお役に立ちたい
- ⑦ 希望あふれるふるさと創生、住む人と豊かな自然が融合する笑顔が行き交う町づくり。



◎任期満了に伴う上里町議会議員の一般選挙は、4月15日に告示され、20日に投開票が行われました。

新議員14人の任期は、5月1日からで、新議員のこれからの抱負やプロフィールなどを紹介します。

議席番号
2番 **戸矢 隆光 議員**

- ① 61歳
- ② 農業
- ③ 無所属
- ④ スポーツ観戦、馬を観る
- ⑤ 1回
- ⑥ 一步一步
- ⑦ 住民と行政のパイプ役に徹したい。その中から住民の要望が見えた街づくりをしていきたい。



議席番号
3番 **仲井 静子 議員**

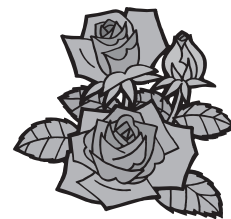
- ① 65歳
- ② 主婦
- ③ 無所属
- ④ ちりめん細工、ガーデニング、創作人形
- ⑤ 1回
- ⑥ “一期一会”人との出会いを大切にしています。
- ⑦ 女性の立場で、母親の立場で政策や方針の立案の決定の場で声をあげ、又、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいます。



- ① 年齢
- ② 職業
- ③ 所属政党
- ④ 趣味
- ⑤ 当選回数
- ⑥ 好きな言葉、又は信条
- ⑦ 抱負

議席番号
4番 **猪岡 壽 議員**

- ① 65歳
- ② 会社役員
- ③ 無所属
- ④ スポーツ観戦
- ⑤ 1回
- ⑥ 初心忘るべからず
- ⑦ 魅力あふれる郷土上里町の文化と自然を守りつつ、さらなる発展に尽力いたします。



議席番号
10番 **新井 實 議員**

- ① 67歳
- ② 会社役員
- ③ 無所属
- ④ 歴史研究、骨董収集、茶道、書道
- ⑤ 4回
- ⑥ 寛容と忍耐、質実剛健
- ⑦ 安全と安心な町づくり。子育て支援及び少子高齢化対策の充実。教育・福祉・医療・介護の充実。産業の振興と雇用の創出。

議席番号
5番 **齊藤 崇 議員**

- ① 66歳
- ② 農業
- ③ 無所属
- ④ 読書
- ⑤ 1回
- ⑥ 人間万事塞翁が馬
- ⑦ 「あきらめない」精神で何事にもチャレンジ。

議席番号
11番 **沓澤 幸子 議員**

- ① 58歳
- ② 学童保育所指導員
- ③ 日本共産党
- ④ 読書
- ⑤ 5回
- ⑥ 真理、誠実
- ⑦ 町民の暮らしが少しでも豊かになるよう、子育て支援、医療・介護の充実で、安心と幸せを実感できる町づくりに取り組みます。国に対しても、町民の声を上げていきたいと思ひます。

議席番号
6番 **岩田 智教 議員**

- ① 66歳
- ② 保育園長
- ③ 無所属
- ④ ゴルフ、写真
- ⑤ 1回
- ⑥ 言行一致
- ⑦ 上里町の町会議員としての職を全うするため、数多くの町民の皆様の声を町政に生かしていく。

議席番号
12番 **高橋 仁 議員**

- ① 63歳
- ② 農業
- ③ 無所属
- ④ スポーツ、読書
- ⑤ 5回
- ⑥ 力必達
- ⑦ 子ども達に食育教育、スポーツを通して健全育成を行い、これらの体験を生かし、今後の生きる力を育めるよう、元気な町づくりを引き続き推進したい。

議席番号
7番 **植井 敏夫 議員**

- ① 67歳
- ② 会社役員
- ③ 無所属
- ④ ドライブ、園芸
- ⑤ 2回
- ⑥ 誠実、思えば叶う
- ⑦ 笑顔のあるまちづくりを実行出来るよう精進します。児玉郡の広域合併。

議席番号
13番 **伊藤 裕 議員**

- ① 64歳
- ② 農業
- ③ 無所属
- ④ 読書
- ⑤ 5回
- ⑥ 脚下照顧
- ⑦ 広域行政の推進、商工業、農業の活性化を図り、安心して安全に暮せるまちづくりに取り組みます。

議席番号
8番 **高橋 正行 議員**

- ① 67歳
- ② 小売業
- ③ 無所属
- ④ スポーツ
- ⑤ 3回
- ⑥ 時間厳守
- ⑦ 安全で安心して暮せる町づくりをめざして、全力投球。

議席番号
14番 **植原 育雄 議員**

- ① 65歳
- ② 農業
- ③ 無所属
- ④ ドライブ
- ⑤ 2回
- ⑥ 人事を尽くして天命を待つ
- ⑦ 上里町役場職員としての経験と4年間の議員生活の実績をもとに提案とチェックを行い「安全で安心な町づくり」を進めます。

議席番号
9番 **納谷 克俊 議員**

- ① 44歳
- ② 会社役員
- ③ 無所属
- ④ 自転車、スキー、ドライブ
- ⑤ 4回
- ⑥ 継続は力なり
- ⑦ 上里ブランドの確立による付加価値創出を目指すとともに、議会改革、行財政改革に取り組んでいきたい。



5月臨時会

5月1日～2日

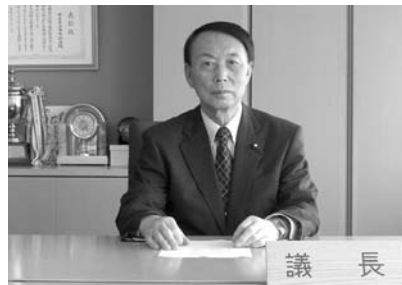
議会議員の一般選挙後、最初に招集される議会（初議会）が5月1日に招集されました。

会期は5月1日・2日の2日間で行われ、議長選挙、副議長選挙、議席の指定、常任委員・議会運営委員の選任、一部事務組合である児玉郡市広域市町村圏組合・本庄上里学校給食組合の議員選挙や町長提出の議案を審議しました。



議長に植原育雄議員、副議長に岩田智教議員を選出
 各常任委員、議会運営委員の選任と正副委員長を互選

植原議長就任あいさつ



5月1日の臨時議会におきまして、議員改選後の議会構成にあたり、議員各位のご推挙により議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

誠心、誠意、最善の努力を尽くして、公正、公平を旨として、円満で活発な議会運営

を目指して参ります。現在上里町を取り巻く環境は大変に厳しく、解決をしなければならぬ課題も山積している状況にあります。

議会に対する町民の皆様への期待も大きなものがあり、その責任も一段と重いものと認識しているところでございます。

特に地方公共団体の財政の健全化に対する厳しい見直しが必要であると感じているところであり、執行機関も議会議員も共通の幅広い正確な情報を持って、議会は町民の為に審議をして決定していかなければならぬと思っております。議員各位の協力のもと、上里町に住んで良かったと思えるような町づくりを寄与して行きたいと考えています。

岩田副議長就任あいさつ



上里町議会議員に初当選させていただき、去る5月1日の臨時会におきまして、副議長に就任いたしました岩田です。目にする、経験することが初めてのことばかりで、当惑しておりますが、与えられた職責を果たせるよう、努力してまいりたいと考えております。

子育てや介護など難しい問題も直面しているように思いますが、議員相互の協力と英知を出し、これからの問題を解決していきたいと考えております。

植原議長のもと、皆様を議会に反映できるよう、そして上里町の発展に寄与していきたいと考えておりますので、今後ともご指導並びにご協力をお願いして就任の挨拶といたします。

5月臨時会のあらまし

◎議長選挙（投票）

植原 育雄 9票
 高橋 仁 3票
 沓澤 幸子 1票
 白 票 1票

◎副議長選挙（投票）

岩田 智教 10票
 納谷 克俊 3票
 沓澤 幸子 1票

◎常任委員の選任及び正副委員長の互選

◎議会運営委員の選任及び正副委員長の互選

（常任委員会、議会運営委員会の構成は、12ページに記載してあります。）

◎児玉郡市広域市町村圏組合議会議員選挙

○組合議会は、構成市町の議会において、その議会の議員のうちから選挙することになっていきます。その定数は、本庄市が6人、神川町、美里町及び上里町がそれぞれ2人の合計12人となっています。

上里町から選出されていた組合議員は、町の議員の任期満了

（4月30日）とともに組合議員も任期満了となり、新たに組合議員を選挙したものです。

※選挙結果 指名推選により、植原育雄議員、岩田智教議員が当選

◎本庄上里学校給食組合議会議員選挙

○組合議会は、構成市町の議会において、その議会の議員のうちから選挙することになっていきます。その定数は、本庄市が7人、上里町が3人の合計10人となっています。

上里町から選出されていた組合議員は、町の議員の任期満了（4月30日）とともに組合議員も任期満了となり、新たに組合議員を選挙したものです。

※選挙結果 指名推選により、仲井静子議員、猪岡 壽議員、齊藤 崇議員が当選

◎監査委員の選任について

○監査委員である荒井千城氏が、平成26年5月1日に任期満了となることに伴い、荒井氏を再任するものです。

※審議結果 同意

◎監査委員の選任について

○議会選出の監査委員である高橋 仁議員が、平成26年4月30日に任期満了となることに伴い、新たに納谷克俊議員を監査委員として選任するものです。

※審議結果 同意

◎専決処分の承認を求めることについて

○税条例の改正を3月31日に専決処分したので、承認を求めるものです。

※審議結果 承認

◎専決処分の承認を求めることについて

○国民健康保険税条例の改正を3月31日に専決処分したので、承認を求めるものです。

※審議結果 承認

◎工事請負契約の締結について

○上里中学校特別教室棟改築・解体工事を契約するものです。

1 契約の目的

平成25年度上里中学校特別教室棟改築・解体工事

2 契約金額

5億4655万5600円

3 契約の相手

佐田建設㈱ さいたま支店

4 契約の方法

一般競争入札

※審議結果 原案可決

3月定例会

3月4日～
18日

■平成26年度一般会計・特別会計・企業会計総額149億2520万7千円を可決

■教育委員会委員に清 昌道氏を任命

■3月4日付で山下博一議員が議会議員を辞職

3月定例会は、3月4日に開会され、一般質問者5名や平成26年度当初予算を中心とする町長提出議案等31件・議員提出議案2件等を審議して18日に閉会しました。3月定例会で審議された内容をお知らせします。

選挙関係

◎本庄上里学校給食組合議会議員補欠選挙について

○山下博一議員の辞職に伴い、後任を選出するものです。

※選挙結果 中島美晴議員が当選

人事関係

◎山下博一議員の議員辞職について

○山下博一議員から上里町議会議員辞職願が提出され、辞職について審議したものです。

※審議結果 許可

◎教育委員会委員の任命について

○教育委員の定数に欠員が生じているため、大字五明の清 昌道氏を任命するものです。

※審議結果 同意

◎人権擁護委員の推薦について

○委員である杉山悦子氏が、平成26年6月30日をもって任期満了となることに伴い、杉山氏を再任するものです。

※審議結果 同意

◎人権擁護委員の推薦について

○委員である齊藤建一氏が、平成26年6月30日をもって任期満了となることに伴い、齊藤氏を再任するものです。

※審議結果 同意

◎人権擁護委員の推薦について

○委員である根岸修一氏が、平成26年6月30日をもって任期満了となるため、後任に大字嘉美の関根信夫氏を推薦するものです。

※審議結果 同意

◎ **人権擁護委員の推薦について**
 ◎委員である櫻井よし子氏が、平成26年6月30日をもって任期満了となるため、後任に大字忍保の敷地友好氏を推薦するものです。
 ※審議結果 同意

◎ **人権擁護委員の推薦について**
 ◎委員である吉澤英彰氏が、平成26年6月30日をもって任期満了となるため、後任に大字金久保の岩田博子氏を推薦するものです。
 ※審議結果 同意

条例関係

◎ **町長及び副町長の給与等の特例に関する条例及び教育委員会教育長の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例について**
 ◎行政改革の推進及び財政負担の軽減のため、給与等の特例措置を継続するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する特例条例及び特別職の職員で非常勤のものの特例及び費用弁償等に関する特例条例の一部を改正する条例について**
 ◎行政改革の推進及び財政負担の軽減のため、費用弁償等の特例措置を継続するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **一般職員等の旅費の特例に関する条例の一部を改正する条例**

例について
 ◎行政改革の推進及び財政負担の軽減のため、旅費の特例措置を継続するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **町営住宅条例の一部を改正する条例について**
 ◎配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正に伴うものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例について**
 ◎消防団員等公務災害補償等責任共済等の関する法律施行令の一部改正に伴うものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について**
 ◎社会教育法の一部改正に伴うものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **議会委員会条例の一部を改正する条例について**
 ◎課設置条例の改正に伴うものです。
 ※審議結果 原案可決

その他

◎ **議会政務調査費の交付に関する規則を廃止する規則について**
 ◎政務調査費が廃止され、新たに政務活動費として交付されているためです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **財産の取得について**
 ◎（仮称）上里スマートインターチェンジ整備事業のため、財産を取得するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **埼玉県市町村総合事務組合の規約の変更について**
 ◎彩北広域清掃組合の名称変更に伴い、埼玉県市町村総合事務組合規約を変更することについて協議するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **上里町が本庄市に委託する一般旅券の申請受理及び交付等に係る事務の変更について**
 ◎上里町が本庄市に委託する一般旅券の申請受理及び交付等に係る事務を変更するとともに、本庄市と上里町との間における一般旅券の申請受理及び交付等に係る事務の委託に関する規約を変更することについて協議するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **専決処分の承認を求めることについて**
 ◎平成25年度一般会計補正予算を専決処分したので、承認を求めます。
 ※審議結果 原案可決

◎ **道路認定・廃止**
 ◎ **道路線の廃止について**
 ◎路線変更に伴い、廃止するものです。
 ※審議結果 原案可決

◎ **道路線の認定について**
 ◎（仮称）上里スマートインターチェンジ整備事業、児玉工業団地アクセス道路及び道路用地の寄付採納に伴い、路線を認定するものです。
 ※審議結果 原案可決

補正予算関係

◎ **25年度一般会計補正予算**
 ◎歳入歳出それぞれ4億965万9千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ93億2740万6千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。
 ・災害対策事業 624万7千円
 ・公共用地取得・管理事業 1億7209万6千円
 ・障害者福祉事業 550万1千円
 ・法人立保育所等運営委託事業 3605万1千円
 ・上里スマートインターチェンジ整備事業 5000万円
 ・公共下水道事業特別会計繰出金 1016万9千円
 ・小学校管理運営事業 1312万7千円
 ・中学校改修事業 1473万4千円
 ・上里中学校特別教室棟改築事業 4億4001万3千円
 ※審議結果 原案可決

◎ **26年度一般会計補正予算**
 ◎歳入歳出それぞれ6億724万9千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ84億2339万7千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。
 ・中央・長幡保育園改築事業 370万円
 ・災害等廃棄物処理事業 2255万5千円
 ・農業災害対策事業 6億4335万8千円

◎ **県営上里西部土地改良事業に関する意見書**
 ※審議結果 原案可決

◎ **大雪被害の財政支援を求める意見書**
 ※審議結果 原案可決

◎ **排水溝改修工事を求める請願**
 ※審査結果 継続審査

◎ **この他に、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、水道事業**

会計の補正予算が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問



議席番号
1番 植原育雄

[質問事項]

1. 町内の空き家対策について
2. 上里サービスエリア周辺地区整備事業について
3. 災害対策について

1 町内の空き家対策について

(問) 町の空き家等適正管理条例の制定前と制定後の状況について伺います。

(答) 条例制定前も空き家についての相談はありましたが、町が指導する明確な根拠がない状況下で各課は対応しておりました。条例制定後、現時点で勧告以上の処分を行ったものはありませんが、複数回にわたって指導、助言をしている物件もあり、今後改善が見られない場合は勧告等の処分を行っていきたい。

(問) 町内の空き家の実態調査について伺います。

(答) 条例制定時に、町から区長さんにお願ひし調査をしました。空き家は171件あり、住宅地図に登録しました。今後は空き家の報告によりリストに追加等して参ります。

(問) 家屋（住宅）を取り壊すと土地に係る固定資産税が高くなります。これでは家屋を取り壊す人は無く、空き家問題の解決にはつながらないのではないのでしょうか。この

問題を含めて、町内の空き家問題解決に向けての対策について伺います。

(答) 国では、空き家対策特別措置法案をまとめており、これらの動向を注視し有利な税制や補助制度等、先進的な自治体の取り組みを研究しながら対策を検討していきたい。

2 上里サービスエリア周辺地区整備事業について

(問) 企業誘致の進捗状況について伺います。

(答) 上り線側には2社の企業進出が決定しており、下り線についても、県企業立地課と合同で企業訪問の実施や町独自でも企業訪問を実施しております。地域の活性化の為に企業を誘致し、雇用を確保することが最善の方策であり、立地条件を生かした誘致活動を行っていききたい。

(問) 企業誘致と土地開発公社について伺います。

(答) 先般、新聞報道で土地開発公社の長期保有地の解消に向けた公社健全化対策を実施する10市町の一つに当公社があげられてお

りますが、該当地は上里サービスエリアの産業団地等であり、売却により借入金は返済可能で、引き続き企業誘致活動に取り組んで参ります。

(問) 上里スマートインター取り付け道路と接続道路等について伺います。

(答) 県道児玉新町線は、24年度に路線測量が実施され、去年の10月に地元説明会も実施されました。接続道路の都市計画道路、三田久保原線の西への延伸については、非常に効果が高い道路になるものと考えております。



上里スマートインター取り付け道路

3 災害対策について

(問) 地域のつながり再生事業に係る、支え合いマップ事業制度を利用した防災訓練の実施について伺います。

(答) 地域を主体とした避難訓練を啓発し、地域支え合いマップの利用も合わせて、町から指導を行っていききたい。

(問) 他の自治体と災害時相互応援協定の締結及び災害時の民間事業者との応援協定締結について伺います。

(答) 町では災害時の各種応援協定を関係機関と結んでおりますが、今後は遠隔地の県外の自治体とも災害時応援協定締結を進めて参りたい。

(問) 雪害の状況と対策について伺います。

(答) 記録的な大雪により町内全域で農用ビニールハウスの倒壊、農産物の被害、建物やカーポートの損壊等、町民の皆さんの生活に大きな打撃がありました。住宅被害に対しては町の災害見舞金制度により対応し、農業関係については、国・県・町により、補助制度等を利用して農業再建に向けて対応して参りたい。

一般質問



議席番号
5番 納谷 克俊

[質問事項]

1. 上里ゴルフ場について
2. 消防の広域化について
3. 自然災害に対する対応について

1 上里ゴルフ場について

(問) 県議会12月定例会での議員の上里ゴルフ場に関する一般質問に対して、公営企業管理者は、「上里ゴルフ場については今後、ゴルフ場のあり方も含め、大幅な見直しを行うべきと考えます。地権者との賃貸契約の期限も平成31年3月までとなっており、その後もゴルフ場として運営するのか、あるいは他の用途に転換するのか判断しなければならぬ時期も近づいております」と答弁しています。町の考えと公営企業管理者の考えに大きな相違があると感じますが、町長はどのような考えでしようか。

(答) 県企業局は、さいたまりパーフロンティアの筆頭出資者として厳しい経営環境にある上里と妻沼ゴルフ場について、将来のあり方も含めて、これから検討していきたいと発言したもので、現時点では何も決まっていない状況です。上里ゴルフ場は、県企業

局から町が譲り受けたものであり、一義的には将来のあり方の判断は町が行うものです。平成31年4月以降も都市公園のゴルフ場として埼玉パーフロンティアに運営管理をお願いしたいという考えに変わりはありません。



上里ゴルフ場

2 消防の広域化について

上里町は第5ブロックに該当し、その構成市町村は県北秩父地域の13市町となっております。再編の目標とされた平成24年度末を過ぎておりますが、現状と今後の見通しは、どのようなになっているのでしょうか。

(答) 児玉郡市広域消防本部は熊谷市消防本部、深谷市消防本部、秩父市消防本部及び行田市消防本部とともに第5ブロックに属しています。消防広域化ブロック連絡会議を4回開催し、消防救急無線の共同整備と消防広域化の協議を進めていく方針となりましたが、深谷市消防本部が共同整備から離脱し、その後連絡協議会も開催されることなく進展していない状況です。

(問) 平成18年に消防組織法の一部改正が行われ、県消防広域化推進委員会から県内を7消防本部に再編する案が示され、埼玉県消防広域化推進計画が策定されました。

児玉郡市広域消防本部では、新消防庁舎の建設も進んでおり、県が実施した消防広域化重点地域の意向調査で重点地域指定を希望しない旨の回答をしました。

3 自然災害に対する対応について

(問) これまでに確定している被災農家に対する支援策の内容等について伺います。

(答) 報道によると、壊れたハウスなどの撤去や再建に必要な費用の50%を上限に農水省が補助金を出すほか、日本政策金融公庫からの貸付を今後5年間、無利子とするとの発表がありました。

県でも特別災害の指定を行ったので、町の認定を受けた農業者の方には、農薬や肥料の購入費の一部を県と町で2分の1ずつ補助したりするということで、町でもすぐに対応できるように準備を進めています。



一般質問



議席番号
8番 新井 實

[質問事項]

1. 上里町下水道終末処理場予定跡地の有効利用について
2. 水道事業の民間委託について
3. 「コンパクトシティ」づくりを促す支援策について
4. 住民票閲覧制限について
5. 子育て世帯の転入を促す施策について

1 上里町下水道終末処理場予定跡地の有効利用について

(問) 上里町下水道終末処理場予定跡地の有効利用方法として、休耕地を利用したメガソーラー（大規模太陽光発電所）化構想について伺います。

(答) 平成25年3月31日の農林水産省農村振興局長の名前で、支柱を立てて営農を継続する太陽光発電設置等についての農地転用許可制度上の取り扱いについてという通知が出ております。今回、一つ具体的な事例が出てきて、具体的な基準や添付資料も出てまいりましたので参考にさせていただきます。



下水道終末処理場予定跡地

き、農地の全てではなくても一部だけでもうまく活用できないか、公有財産のあり方についても照らし合わせながら検討してまいりたいと考えております。

2 水道事業の民間委託について

(問) 上里町水道事業の丸ごと民間委託について伺います。

(答) 上里町水道事業では、水道メーターの検針、浄水場遠方監視業務などを民間企業等に委託をしておりますが、本年4月1日から下水道課と統合を踏まえて、浄水場の運転監視維持管理などの浄水場施設管理業務、水道メーターの検針業務をシルバー人材センターから民間委託に変更するなどの個別業務の改善措置を講じているところです。水道事業の包括委託については、他の自治体における内容等も参考にしながら、研究してまいりたいと思います。

3 「コンパクトシティ」づくりを促す支援策について

(問) 高齢化と過疎化が進む地域での都市機能を集中させて

る「コンパクトシティ」づくりを促す支援策について伺います。

(答) 上里町の面積29.21キロ平米の土地利用構想につきましても、総合振興計画で5つの利用形態に区分して誘導することとしており、その中で中心市街地ゾーンは神保原駅周辺の市街地であり、本庄地方拠点都市地域基本計画の重点整備地域に指定されております。こうしたことを踏まえて、今後は神保原駅通りの活性化について、コンパクトシティの手法も参考にしまして、上里町の地域性を勘案しながら研究してまいりたいと考えております。

4 住民票閲覧制限について

(問) 住民票を第三者が閲覧や交付を受けた場合、制度悪用事件等があり、再発防止の必要性について伺います。

(答) 上里町では、住民票の写し等の不正請求及び不正取得による個人の権利侵害の防止を図ることを目的として、平成22年6月1日より本人通知制度を適用しているところでございま

す。この制度は、本人の代理人やそれ以外の第三者に対し、本人通知制度の事前登録者に係る住民票の写しを交付した場合は、当該事前登録者にその旨を通知するものでございます。上里町では、現在、34名が事前登録をされており、これまでの第三者からの交付請求が3件あり、事前登録者にその旨通知しております。

5 子育て世帯の転入を促す施策について

(問) 上里町内に住民を呼び込むための町定住促進基本計画を策定して、町の人口減少に歯止めをかける施策について伺います。

(答) 上里町では、平成22年に児玉郡市の1市3町が締結した定住自立圏構想推進要綱を踏まえ、各小学校地域に児童館を建設し、児童館運営と放課後児童クラブの充実、子ども医療費無料化の中学生までの拡大等を行ってまいりました。今後は、子育て世帯の声、ニーズを的確に把握し、子育て世帯を呼び込み、誰もが住み続けたいと思える町づくりを行っていききたいと考えております。

一般質問



議席番号
6番 中島美晴

[質問事項]

1. 障がい者福祉支援について
2. 消防団を中核とした地域防災力の充実強化について

1 障がい者福祉支援の充実について

(問) 障がい者、特に聴覚に障がいのある人や内部障がい者、知的障がい者など、一見障がいのあることがわからない方が、事故やトラブルに巻き込まれたり大変な状況になることがあります。そうした際に、ヘルプカードを提示し、役に立った事例が報告されています。

上里町も障がい者の理解を深め、つながりのある地域づくりを目指すためにも、手助けが必要な人と手助けしたい人を結ぶ「ヘルプカード」の導入を提案しますが、いかがでしょうか。ヘルプカードの作成配布について、見解をお聞かせください。

(答) ヘルプカードの導入につきましても、個人情報に配慮した普及啓発とともに、先進事例等を調査して今後、検討してまいりたいと考えています。

※ヘルプカードは、障がいの特性や支援内容、緊急連絡先などをあらかじめカードに記入して本人や家族が持ち歩くものです。

(問) 読み書き(代読・代筆)情報支援サービスの充実についてお伺いします。

高齢化が進む中、視覚障がい者だけではなく、視力が低下した高齢者などが増えていきます。こうした読み書きに支障がある人への支援は、社会生活を送るうえでも地域社会の共生の実現に向けても、重要な課題であり、情報は命といえます。

また、プライバシーを確保できる専門支援員の養成も必要かと考えますが、その点についての見解もお伺い致します。

(答) サービスの導入とあわせて図書館などの公的機関でこうしたサービスが出来るか、調査・研究しながら、関係機関等との連携を取りながら検討してまいりたいと考えています。

2 消防団を中核とした地域防災力の充実強化について



(問) 消防団支援法に示しています、消防団員の処遇改善の取り組みについて、どのようにお考えなのか、お伺い致します。

(答) 現在の上里町消防団は、条約定数の110人を満たしてありますが、役場職員31人と農協職員9人で36%を占めています。団員への処遇改善としては、退職報償金の増額を3月定例会に提案させてもらっています。また、報酬や出勤旅費については、現状では適正額だと判断しています。

(問) 消防団員の生命を守る装備や町民の生命を守るための装備の充実に向けての考えをお伺いします。

(答) 防火衣や安全靴など装備・機能の充実を図るとともに、基礎研修・幹部研修などの教育訓練を重ねることで地域を守る消防団の活動を充実させ、安心・安全な社会の実現に向けて努力して参りたいと考えています。

(問) 消防団員の協力による地域防災リーダーの育成支援をご提案しますが、見解をお伺いします。

(答) 前向きに検討して参りたいと思っております。



消防団装備品

一般質問



議席番号
10番 沓澤 幸子

[質問事項]

1. 自然災害対策について
2. 国民健康保険の広域化問題について
3. 巡回バスについて
4. 貧困対策について

1 自然災害対策について

(問) ①大雪による深刻な農業被害者が、農業再建出来るよう、再建費用の全額補助を行うこと。

②異常気象が続く現代、夏の豪雨と冬の大雪を想定した安全対策や除雪方法等の準備公共施設等の安全性を見直すこと。

③防災無線の性能を改善し、災害時には、町が何を優先に対応しているか、わかるような情報提供をすることについて伺います。

(答) ①児玉郡市の方向として、国が2分の1、県・町が4分の1で、9割方の補助になります。

②異常気象は既に日常となり、各種災害を想定し、今回の対応を検証し、豪雪地帯の経験にも学びたい。

③防災行政無線を災害時の第一の情報手段としています。聞き取れるよう広報塔を調査したい。また、電話で確認できるシステムも検討したいと思います。



2 国民健康保険の広域化問題について

(問) 国・県は、国民健康保険を都道府県単位の「広域化」を進めています。上里町は今年度保険料を見直し、今後2年ごとの改定を決めています。保険料の値上げが前提の広域化は不安です。国庫負担金を従来の50%に戻し、払える保険料にすることが大事です。広域化について伺います。

(答) 財政基盤の脆弱な保険者が、広域化しても国保財政運営は厳しいままです。必要な国費等の投入を前提に、少子高齢化が進展する中で、皆保険制度を堅持するには広域化が必要と考えます。町の国保税は県平均より低く、毎年一般会計からの多額の補填を考えると、見直しは必要と考えます。

3 巡回バスについて

(問) 巡回バスは2012年度にコースが変更され、利用者も増加していますが、待ち時間や乗り継ぎの便の悪さを指摘されます。寄居町・美里町は交通弱者にタクシー券を発行します。上里町も交通手

段を持たない方の声を良く聞き見直すことについて伺います。

(答) 現在の運行形態では待ち時間を短縮するなどの対応が難しい状況です。平成26年度アンケート調査を含めた地域公共サービス計画策定の中で、充分検討したいと思っています。



町内巡回バス

4 貧困対策について

(問) 無料定額診療事業は、生活が困窮し、支払いが困難な低所得者などの医療費の減額または免除を行う社会福祉法に規定された事業です。児玉郡内の医療機関で実施出来るよう医師会に働きかけて下

さい。
(答) 無料定額診療事業は、医療機関が主体的に実施する事業であり、難しい面もあるが児玉郡市内の市・町で協議したい。

(問) 国は生活保護を2015年4月までの3年間で10%の削減を決め、すでに減額が始まっていますが、その影響を伺います。

(答) 一般家庭が影響を受ける制度は、就学援助・上里町奨学資金制度・保育料・下水道排水整備工事補助金制度などです。

(問) 子育て世代の所得が減り、負担が増え、就学援助制度に国が追加した、PTA会費・生徒会活動費・クラブ活動費を支給対象とし、生活保護費削減に影響させないよう伺います。

(答) 平成25年度は、厚労省の通達を受け影響しないよう実施しました。今度、最低生活費の引き下げによって、準要保護に認定されていた世帯が認定されない場合が出てくると考えます。

議会日誌

3 月

- 4日 3月定例会初日、開会、町長の施政方針及び行政報告一般質問
- 5日 一般質問、全員協議会
- 6日 議案審議（条例等）
- 7日 議案審議（25年度補正予算、26年度当初予算）
- 10日 全員協議会
- 11日 全員協議会
- 12日 議案審議（26年度当初予算）、全員協議会
- 14日 中学校卒業式
- 18日 3月定例会最終日・閉会
- 24日 小学校卒業式
- 25日 三会同研修会
- 28日 本庄上里学校給食組合議会
- 28日 児玉郡市広域市町村圏組合議会
- 30日 乾武マラソン大会

4 月

- 8日 小・中学校入学式
- 12日 上里町消防団辞令交付式
- 15日 町長・町議選挙告示
- 20日 町長・町議選挙投票日
- 23日 議会だより編集委員会

5 月

- 1日 臨時議会（初議会）
- 2日 臨時議会（初議会）
- 10日 P T A 連合会総会
- 16日 臨時議会
- 16日 全員協議会
- 19日 議会だより編集委員会
- 22日 児玉郡町議会議長会総会
- 23日 議会運営委員会
- 23日 商工会総代会
- 24日 文化協会総会
- 27日 前議員感謝状贈呈式

上里町議会構成表

上里町議会委員会構成

委員					副委員長	委員長	区分
植原育雄	猪岡壽	齊藤崇	高橋正行	納谷克俊	戸矢隆光	沓澤幸子	総務経済常任委員会
岩田智教	仲井静子	新井實	高橋仁	伊藤裕	飯塚賢治	植井敏夫	文教厚生常任委員会
	猪岡壽	高橋正行	納谷克俊	高橋仁	新井實	伊藤裕	議会運営委員会

議長 岩田智教
副議長 植原育雄

平成二十六年五月一日 現在

6月定例会を傍聴しませんか

■手続きは簡単です■

定例会は、6月4日（水）に開会の予定です。
なお、一般質問は4日（水）、5日（木）の2日間を予定しています。

●お問い合わせは議会事務局へ
電話 35-1216（直通）

9月定例会については、8月下旬に町ホームページ・フェイスブック等に掲載しますので、ご確認ください。

編集後記

5月1日・2日の2日間、初めての議会（臨時会）が召集され、新しい上里町議会が発足し、編集委員会も一期生の人も2人加わり、新しい構成となりました。

前期、編集委員会では、文字数を少なくするなどして、読みやすい工夫を図ってきました。

今後は、さらに創意・工夫を図り、読みやすく・親しみやすい「議会だより」の発行を目指し、取り組んでまいります。

この「議会だより」を、お届けする頃は、6月定例会の時期となりますので、皆さん傍聴にお越し下さい。

議会だより編集委員会				
委員長		副委員長		
戸矢隆光	飯塚賢治	伊藤裕	沓澤幸子	新井實
植井敏夫				

